

特集 2

令和2年度 県教育委員会の主要事業

ICT（情報通信技術）活用による「新しい学び」の実現へ

県立学校のICT環境整備を進めます

新学習指導要領では、分かりやすい授業や主体的・協働的な学びを実現するため、各学校にプロジェクトや学習用コンピュータ、無線LANなどのICT環境の整備を義務付けています。

県教育委員会では、県立学校でICTを活用した授業を実施できるよう、環境整備を進めます。

ICTを活用した授業の例

● プログラミングを取り入れた小学校の授業

県教育番組「はばたけ！ぐんまの子どもたち」で、プログラミング教育の授業の様子などについて紹介しました。ICTを活用した「新しい学び」の様子をぜひご覧ください。

番組の動画は
こちらから▶



始まる！ 小学校プログラミング教育

ICTを活用した指導モデルを構築します

新規

県内小・中学校の全教員が、今後整備が進む1人1台端末などのICTを効果的に活用した授業を行えるよう、今年度から3カ年計画で、県教育委員会とICT教育の研究指定校との共同研究や公開授業などを通じて、ICTを活用した指導モデルを構築し、県内の小・中学校に普及させていきます。

● タブレットを使った中学校の授業

法律やきまりの意義を考える道徳の授業の中で、人によって感じ方や考え方方に違いが出ることに気付いてもらうため、タブレットのアンケート機能を使って生徒の意見を集計しました。



ぐんま少人数クラスプロジェクトを継続します

本県独自の少人数学級編制（さくらプラン（小学校）・わかばプラン（中学校））を継続することで、先生の目が子どもたち一人一人によく行き届くようにします。また、発達段階に応じた指導を充実させることで、学力の定着・向上などにつなげます。

英語指導の専門教員の配置を増やします

拡充

小学校の新学習指導要領の全面実施により行われる、英語教育の早期化・教科化に対応するため、英語指導を専門とする教員を増やし、より多くの小学校に配置します。



群馬の新たな学びの場を整備

桐生・みどり地区の新高校を整備します

来年度（令和3年度）に控えた新高校の開校に向けて、校舎の新築や改修などの工事を進めます。

桐生高校

新高校

桐生女子高校

(新) 桐生高校

桐生南高校

新高校

桐生西高校

せい おう

桐生清桜高校

藤岡特別支援学校を整備します

現在、仮設校舎で生徒を受け入れている高等部について、今年度の2学期から新校舎へ移れるよう、必要な工事を進めます。



トピック

県立太田特別支援学校が開校

太田市立太田養護学校が県に移管となり、県立太田特別支援学校として4月1日に開校しました。従来の特長を生かしながら、一人一人のニーズに応じた指導・支援の充実を図っていきます。

